



今月号のトピックス

- ▶生活講座レポート ▶日本語ボランティア養成講座レポート▶日本文化体験講座レポート
- ▶講師になった多田 ▶第3回多文化サロン「ペルー」レポート▶Chikaのインドネシア体験記No.22
- ▶協会からのお知らせ



ていじゅうがいこくじんしえんじぎょう
定住外国人支援事業
 せいかつこうざ
生活講座

しょうかくんれん
消火訓練



10月2日(日)に市内海外出身者を対象とした『消火訓練』を行いました。
 講師には、花巻中央消防署の伊藤道史様にお越しいただきました。はじめに
 消火器の使い方や火事起きた時どのように行動するか教えていただきました。

その後、実際に水消火器を使用し訓練をしました。大きな声で、「火事だ!!」と言った後、消火器
 のピンを抜き、ホースを持ち、消火する場所に向かって離れた場所から消火を行いました。



天気にも恵まれ、みなさんに消火器の
 実技訓練をしていただけて良かったです。
 講師の伊藤様の説明もジェスチャー混じ
 りでとてもわかりやすく参加者の方々は楽
 しんでお話が聞けたと思います。みなさん
 消火器の訪問販売には気を付けましょう。



ていじゅうがいこくじん
定住外国人
 しえんじぎょう
支援事業

にほんごがくしゅうしえん
日本語学習支援
 ようせいこうざ
ボランティア養成講座



10月16日(日)より『日本語学習支援ボランティア養成講座』がスタートし
 ました。今年も、講師には盛岡大学教授の嶺岸玲子先生をお招きしました。

導入で、嶺岸先生から受講生のみなさんに「お互いに『さん』付けて呼ぶように」とお願いがありま
 した。そうすることで、初対面の人同士でも失礼が無いように配慮でき、相手を傷付ける可能性が小さ
 くなるからです。普段から気を付けようと思っていたことでしたが、再認識しました。

今回の講座では、『やさしい日本語』の意義や教える側が心がけること、日本語教材の使い方などを
 学びます。私たちが海外旅行に行く時、現地の言葉が話せなくても楽しむことができればいいように、
 日本に暮らす非母語話者の方々も全員が日本語を学びたいわけではありません。非母語話者の方にも伝
 わるように配慮された『やさしい日本語』について是非理解を深めて学んでいただきたいです。



レポート

ていじゅうがいこくじんしえんじぎょう 定住外国人支援事業
にほんぶんがたいけんこうざ 日本文化体験講座



みんな さととおのし れつしゃ で まち
民話の里遠野市へ列車で出かけ街ブラ

かえ えりえるぎんが の はなまき
帰りはSL銀河に乗って花巻へ

10月23日（日）遠野市内を散策しました。花巻駅に集合し釜石線普通列車で遠野へ。電車の中で、他の乗客から「どこへ行くの？」と聞かれ「遠野です」と答えると「ずいぶん渋い所へ行くのね」と言



おすすめ店のまん十や
で揚げ饅頭を購入。

われてしまいました。遠野に到着し、祭り寿司の講師だった小山田美女会の味噌おにぎりを食べました。博物館に向かうと崖にカモシカの姿が！初めて見るカモシカをみなさん写真に納めていました。

「昔の生活用品」のコーナーでは、さいかちを洗剤として使用していたと、その実物が展示されていました。ベトナムでは今でも？髪を洗うのに使用するとNさん。匂いがよく髪も黒くなるので重宝したそうです。

博物館を見学した後は、おすすめのお店を散策してもらいました。

遠野から花巻への帰路はお待ちかねのSL銀河に乗車です。参加者は停車中のSLに大興奮。ポーズを決めてSLと記念撮影をしました。窓からの景色はとてものどかで、取り入れの済んだ田んぼ、色づき始めた沿線の山やまそして光る川。岩手の晩秋の1日は思い出深いものになったでしょうか。たく

さんの人たちが作業の手を休め私たちに手を振ってく



遠野駅にて一行32人

れ、私たちも夢中で手を振り返りました。

東和の絵手紙会のみなさんが大漁旗と参加者の出身の国旗を振って晴山駅に立って来ていましたが、スピードが速すぎてあっという間に通過してしまいました。土沢駅ではホーム「いづな」の利用者さんやスタッフさんが国旗を振ってくださり、参加者は大喜びしました。ご協力して下さった皆様ありがとうございました。

はなまききたこうとうがっこう @花巻北高等学校

こうし ただ 講師になった多田

10月7日（金）

放課後の時間を利用

し「多文化共生・異文化理解」について1～2年生希望者8人と対話をしました。



最初にだまって写真を渡して日本と違う点を5つ挙げてもらい、「どこの国でしょうか？」と問いかけるとすぐ「インドネシア」と答えが返りました。こんなにすぐ正解が出ると思ってもみませんでした。南国のフルーツとイスラム教徒の女性の頭を覆うスカーフでインドネシアだとわかったそうです。

インドネシアに住んだ経験を元に私の感じた「日本とインドネシアの違い」を生徒と共有しました。

10月11日(火) 同じテーマで1~2年生
希望者5人と対話をしました。

インドネシアと日本の写真から違いを發表
してもらおうと、「インドネシアは家が1階だ

て」と生徒が言いました。私には当たり前のことだったのですが、言われてみると確かにその通り。ど
ちらの高校生もそれぞれ反応が違って興味深いことでした。

11月6日(日)(公社)花巻青年会議所の「Expand your world」が開催されます。イベントで
は、生徒が考えた多文化共生プランを發表するそうです。今回の内容が少しでも役にたてば嬉しいで
す。生徒のみなさん頑張ってください。



国際理解推進事業
第3回多文化サロン

ローカルなペルーを紹介します

~サルサと一緒に踊ろう!!~

10月29日(土) 昨年大好評だったペルーの多文化サロンリターンズを
開催しました。昨年のアンケートにサルサを踊りたいと要望があり、今回
はダンスレッスンがありました。講師のカロルさんのステップに合わせて
練習。簡単なステップとのことですが、受講者は真剣そのもの。更に音楽
をかけてリズムにのってステップ。アンケートにはもっとサルサ習いたか
ったと書かれていました。

料理や市場についても興味深い内容でした。伝統料理の1つであるパチャ
マンカは、熱した石とともに肉や他の
食材を土中に埋めて蒸し焼きにする
料理です。ペルーに行ったら、お店で
食べるときは何の肉が尋ねてみてとア
ドバイスがありました。



民族衣装を着たカロルさん

カロルさん持参のペルーの小物



クイズが出されて「ペルーのお金は？」の問いに正解者はごくわ
ずか。みなさんはどれだと思いますか？

a ペソ b ソル c ドル (正解は b ソル)

次のクイズ「ペルーの主食は？」

a とうもろこし b 米 c 芋 (正解は b 米)

ほとんどの人が芋と答えましたが、ペルーでは日本より年間消費量
が多いとのこと。

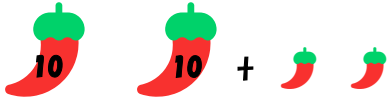
みなさんはメモをたくさん取って熱心に聞いていました。

今回のお土産は、カロルさんの母マリアンさん特製のペルー風プ

リンのCrema Volteadaとコンデスミルクをキャラメルにした郷土菓子アルファホーレス。アルファ
ホーレスはオンラインで購入可能。気になる方は南米キョウダイマーケットで調べてみてください。

Chika のインドネシア体験記

たいけんき



青年海外協力隊出身者・あるある話

訓練のため約3か月間は閉ざされた生活なので、始まってしまふのが恋♪♪♪まさにそれは吊り橋効果。2年間海外に出るのでほとんどの訓練生は、フリーの人が多し。同じ考えの元集まった仲間は、あっという間に仲良くなるので恋にも発展しやうし。二本松訓練所は「二本松イリュージョン」と代々呼ばれている。ちなみに駒ヶ根訓練所は「駒ヶ根マジック」。「何班の誰と誰がイリュージョンらしいよ」と訓練所内で噂が広まったりした。異性の友人と2人きりはイリュージョンと間違えられるので、それはそれは大変。

赴任すると国や大陸を超えたスーパー遠距離になってしまうので、私が知っている同期のイリュージョンは全滅した。しかし、インドネシアに行ったM隊員は、相手がアフリカだったにもかかわらず、帰国後に結婚したので珍しい成功例。

Chika プロフィール

現在（公財）花巻国際交流協会スタッフとして勤務
2010年～2012年までの2年間インドネシア共和国ゴロンタロ州ポアレモ県に栄養士隊員として派遣される。
首都ジャカルタよりポアレモ県まで直線距離で約2,300 km。ジャカルタから飛行機で（約3時間）→ミニバスに乗り換え（約3時間）→ポアレモ県に到着



お菓子晩さん会は至福のひとつ

協会のハロウィンに密着

昨年引き続き、今年も協会スタッフはやりました！！ハロウィンの仮装で仕事day☆
さて今年のラインナップは、事務局長がジョーカー&バッドマン・佐々木はリザードン（ポケモン）・多田はゴージャス（芸人）に仮装しました。

赤ずきんちゃんは友人出演のPさん。
来年はさらにバージョンアップした姿をお見せできるよう頑張ります。



問合せ先

〒025-0004 岩手県花巻市葛第3地割183番地1
TEL: 0198-26-5833 FAX: 0198-26-5855
E-MAIL: kokusai_staff_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp
ホームページ: <http://hanakokusai.wordpress.com>
開館時間: 8:30～17:15（土日祝祭日、年末年始は休業）

